

小学校



野外活動

五年A組 邨井 美月

私が、一番心に残ったことは、砂の造形です。私たちの班は、「海の魚」をイメージして作りました。キャンプカウンセラーさんにも、手伝ってもらいました。

私は、うろこのかわりに海そうで、うろこを作りました。私は上手

にうろこを作れたと思い、海そうの上に貝がらをのせてみました。みんなが、「いいよ。」

と言ってくれたのでうれしかったです。カウンセラーさんに「この班が一番上手！」

とほめてもらったのでうれしくなりました。

私は、キャンプファイヤーでこれから学校生活で活かしたいことを学びました。それは、最後に火文字で作られた「なかま」です。学級全員、助け合い、みんな、なかまだということ。この言葉が目になかまのことが気づかい助けていきたいと思います。

野外活動

五年A組 池田 絃瑛

ぼくは、野外活動で学んだことがたくさんありました。特に磯の観察では磯に詳しい森田さんに質問して学ぶことができました。森田さんは、六十年ぐらい磯の近くに住んでいるので磯に生えている草花や磯にいる生物の名前、その生物がどこにいるのかをほとんど知っているそうです。磯にはフ

ジツボやカニ、クラゲやフナムシ、イソギンチャクまでいることを教えてくれました。カニは磯には三十種類ぐらいいて昔は大きなカニもいたが今はとりすぎや海のうめ立てでいなくなってしまうことと、また、クラゲでもミズクラゲは毒がなく毒があるのはアカクラゲで、さされると二〜三時間ぐらいいたまが続くことを教えてくれました。他に小さなフジツボと大きなフジツボの二種類があり、小さなフジツボは食べられないが大きなフジツボは食べられることを教えてくれました。

ぼくも森田さんみたいに磯にさわしくなつて、これからの学習に活かしていきたいです。



思い出に残った野外活動

五年B組 鈴木 文翔

ぼくは、野外活動に行つて、友達との思い出がいっぱいできました。一つ目は、磯の観察と砂の造形です。カメノテなどのいろいろな磯の生物がいました。砂の造形では、班のみんなで貝がらなどを砂の上のせ、カニを作りました。二つ目は、野外炊飯です。お米が焦げてしまったけど、おいしいカレーを作ることができました。その後、の片付けがすごく大変でしたが、友達と協力して行うことができました。三つ目は、キャンプファイヤーです。神様のお話を聞き、火はすごく大切だと言うことを学びました。班ごとのスタンプも楽しかったです。他にもみんなでお風呂に入ったこと、二日間過ごした部屋を一生けん命、掃除をしたこと、ハイキングで多くの虫を見つけたことなど、いろいろな友達と過ごした二日間は、本当に一生の思い出になりました。



2015年8月1日

広報とひしま



中学校

野外教室に行ってみよう

七年A組 山奈 唯

私たち七A三十五人は五月三十一日から六月二日の三日間、奈良県にある国立曾爾青少年自然の家へ野外教室として行きました。曾爾は標高が高く涼しかったです。しかもうぐいすや、めずらしい虫などいてまさに自然だと感じました。曾爾青少年自然の家は、国が立てたという事で宿泊料は無料ですが、みんなで使うという事なので、さんちょうなどが自分なりにありました。そういうきんちょう感を持ちながら生活するのは初めてなのでドキドキしました。

この野外活動で心にしみた事があります。それは母からの手紙です。私は母からあまり手紙をもらった事がなかったため、うれしい気持ちとおどろきの気持ちで感動しました。

この野外活動を通じて、自然の大切さ、家族の大切さ、友達の大切さを改めて知りました。私の考え

では、家族や友達がいってあたりまえ、という考えでした。けれど、二泊三日をして、さびしいなと思う事がありました。なので、いてあたりまえ、やってあたりまえではなく、いない事などをそういて、これからの生活を送っていききたいです。



飛島学園 8月の行事予定

- 8月 3日(月) 全校出校日 ㊦㊧
- 5日(水)・6日(木) 広島派遣 ㊦
- 6日(木) 学園保健委員会 ㊦㊧
- 7日(金) 消防体験 7年 ㊦
- 17日(月) 中学校出校日 ㊦
- 19日(水) ものづくり体験 5年 ㊦
- 19日(水)~21日(金) 職場体験学習 7年 ㊦
- 19日(水)~25日(火) 海外派遣事業 8年 ㊦
- 21日(金) 職場訪問 6年 ㊦
- 24日(月) 小学校出校日 ㊦

